



2021-2022
No.1651
2021.8.19

会長： 本山佳宏 幹事： 原澤ふじ子
会員数：47 会場出席：31 欠席：16
出席率：65.96% 前々回出席率：74.47%
点鐘： 本山佳宏 会長 司会： 武井順一 副S A A
ロータリーソング：日も風も星も (ソングリーダー：植村 仁)
例会会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～

会長の時間

本山佳宏 会長



今日は、第一生命保険の毎年恒例のサラリーマン川柳から紹介します。

第1位は「会社へは 来るなと上司 行けと妻」

新型コロナウイルスの感染拡大後に広がったテレワークで、家庭と職場で板挟みになるサラリーマンの悲哀をうたった句がグランプリを獲得しました。

また、アニメ「鬼滅の刃」にちなんだ川柳「嫁の呼吸 五感で感じろ！ 全集中！！」

なんとなく皆さんも経験がありそうです。

「お若いと 言われマスクを 外せない」…分かります。

今年のサラリーマン川柳は、長期化するコロナ禍で起きた家族の出来事や社会現象が主でした。一日も早くこれが過去の出来事になって、心から笑える日が待ち遠しいです。

次に、働くパパ（イクメン）川柳の第1回大賞は「カバンには パソコン スマホ 紙オムツ」

共働き夫婦のドタバタを感じます。今の若いお父さんは大変ですね。

サラリーマン、イクメンと来ましたが、最後に川柳ではありませんが高齢者の生活に必要なものを田中久夫バスターガバナーの著書「ロータリークラブに入ろう！」より紹介します。

『高齢者に必要なものに「きょうよう」と「きょういく」の二つがあります。「きょうよう」とは「今日、用がある」こと、「きょういく」とは「今日、行くところがある」の意味です。ロータリーはこの二つが備わった素晴らしいクラブですね。』

これを読むと安心して歳を取れます。



幹事報告

原澤ふじ子 幹事



①新型コロナウイルスの感染が拡大していますので、例会の短縮や休会が増えるかと思われます。メールにてお知らせ致しますので、ご確認願います。

②本日、臨時の理事会を開催致します。

③9月16日の足立ガバナー公式訪問について。例会前の懇談会には、会長・幹事・各委員長・入会3年以下の会員の出席をお願いします。

例会後の写真撮影では、ネクタイとジャケット着用をお願いします。

撮影が終了しましたら解散となります。

④地区内複数のクラブより例会変更の案内が届いています。

出席報告

関 美津男 副委員長



ソングリーダー

植村 仁 会員





本山 佳宏・原澤 ふじ子

- ①村山由幸君、沼田中央RCへようこそ。入会を歓迎します!
- ②コロナ禍の為、例会も休会・時間短縮と変則的になっていますが、会員皆様のご協力をお願い致します。

小林 照夫

沼田中央RC創立35周年の記念誌が発刊されました。これまでの奇数年の記念誌では最高の出来です。見やすく良くまとまって記録に残る事でしょう。真下大輔部長はじめ記念誌部会の皆さん御苦勞様でした。実行委員会総ての皆さん、感謝を申し上げます。ありがとう御座いました。

林 秀彦

ボーイスカウトに今年度の助成金をいただきありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。

平井 克明

日頃お世話になっている新入会員の村山由幸さんの入会を祝して。

金井 康二

村山由幸君、入会おめでとうでございます。これからの活躍を期待致します。また時計を見せて下さい。

田村 総一郎

村山さん、若月さん、いらっしゃいませ。同じクラブの仲間となりました。今後とも宜しくお願いします。

生方 眞司

- ①本日、ご利用いただきありがとうございます。
 - ②家内に誕生日のきれいなお花をいただきましてありがとう。
- 連名（北野浩司郎・小林照夫・石田宇平・島田崇弘・須田恭弘・根岸伊左夫・赤井幸夫・木村博・宮田美行・武井正男・関美津男・植村仁・高橋昭紀・小澤博之・武井順一・石坂一男・小曾根一雄・生方眞司・齋藤豊・堤康喜智・若月正人・林秀彦・柳信男）

新会員、村山由幸君の入会を歓迎します！

『ロータリーの友』の解説

須田恭弘委員長



「ハイライトよねやま257号」より紹介。

『7月に発生した熱海市土石流災害への義援金として、台湾米山学友会が385,000台湾ドル（日本円で150万3,906円）を寄付して下さいました。またこれとは別に、複数の米山学友が会員として所属する台中文心RCからも、同災害への義援金を送金したとの事。

台湾米山学友から届く温かな支援に心から感謝を申し上げます。』

新会員の入会式



村山由幸君（株式会社 戸部組）
紹介者は、本山佳宏会長です。

ボーイスカウトへ助成金贈呈



日本ボーイスカウト群馬連盟沼田第1団の団委員長を務める林秀彦会員へ、助成金が手渡されました。

ボーイスカウト沼田第1団は、2003年5月に沼田中央RCの青少年奉仕事業として発足。野外でのキャンプやゲーム、募金活動など様々なグループでの活動を通して、子ども達の自主性、協調性、社会性、たくましさやリーダーシップなどを育てていきます。

昨年からのコロナ禍により活動は制限されてしまいましたが、今後のボーイスカウト活動を支えるための助成金は毎年継続しています。